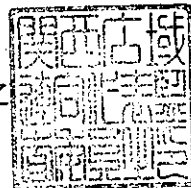




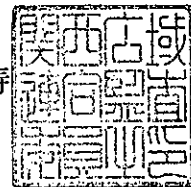
関 広 監 第 11 号
令和 4 年 7 月 28 日

関西広域連合長 仁坂 吉伸 様

関西広域連合監査委員 中務 裕之



関西広域連合監査委員 北川 泰寿



令和 3 年度関西広域連合一般会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定に基づき審査に付された令和 3 年度関西広域連合一般会計歳入歳出決算に対する意見書を、別紙のとおり提出します。

令和 3 年度

関西広域連合
一般会計歳入歳出決算審査意見書

関西広域連合監査委員

目 次

1	審査の対象	1
2	審査の方法	1
3	審査の結果	1
4	決算の概要	2
	(1) 一般会計の状況	2
	(2) 実質収支の状況	5
5	財産の状況	6
	(1) 公有財産	6
	(2) 物品	6
	(3) 債権	6
	(4) 基金	6

令和３年度関西広域連合一般会計歳入歳出決算審査意見

1 審査の対象

令和３年度 関西広域連合一般会計歳入歳出決算

2 審査の方法

一般会計に係る歳入歳出決算書、決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び附属書類が関係法令に準拠して作成されているかどうか確認するとともに、これらの計数について関係諸帳簿及び関係資料を抽出照査し、併せて関係職員から説明を聴取した。

また、当年度に実施した定期監査、事務監査、例月現金出納検査等の結果も参考にして審査を行った。

3 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書、諸調書は、いずれも関係法令に準拠して作成され、決算計数に相違ないことを確認した。予算執行及び財産管理については、適正に行われていると認められた。

4 決算の概要

(1) 一般会計の状況

ア 決算収支

決算収支の状況は、次のとおりである。

(単位：円、％)

区 分 \ 年 度		令和 3 年度
予 算 現 額	A	2, 556, 670, 000
歳 入 額	B	2, 566, 407, 495
歳 出 額	C	2, 493, 345, 458
形 式 収 支 (B－C)	D	73, 062, 037
翌年度に繰り越すべき財源	E	0
実 質 収 支 (D－E)	F	73, 062, 037
予 算 執 行 率	歳入 (B／A)	100. 4
	歳出 (C／A)	97. 5

本年度は、予 算 現 額 2, 556, 670, 000 円 に対し
 歳 入 2, 566, 407, 495 円
 歳 出 2, 493, 345, 458 円 で
 差 引 額 は、 73, 062, 037 円 となっている。

翌年度に繰り越すべき財源はないため、実質収支額は 73, 062, 037 円である。

イ 歳入

歳入予算の執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、％)

款	予算現額 A	調 定 額 B	収入済額 C	不 納 欠損額	収 入 未済額	収入率 C/A	収入済額 の構成比
分担金及び負担金	1,355,056,000	1,355,056,000	1,355,056,000	0	0	100.0	52.8
使用料及び手数料	248,344,000	259,916,600	259,916,600	0	0	104.7	10.1
国 庫 支 出 金	807,796,000	807,527,596	807,527,596	0	0	100.0	31.5
財 産 収 入	2,000	2,040	2,040	0	0	102.0	0.0
寄 附 金	1,000	0	0	0	0	0.0	0.0
繰 入 金	30,881,000	30,880,000	30,880,000	0	0	100.0	1.2
繰 越 金	61,759,000	61,758,076	61,758,076	0	0	100.0	2.4
諸 収 入	52,831,000	51,267,183	51,267,183	0	0	97.0	2.0
計	2,556,670,000	2,566,407,495	2,566,407,495	0	0	100.4	100.0

予算現額 2,556,670,000 円に対し、収入済額は 2,566,407,495 円で 9,737,495 円収入増となっている。これは、主に事業費増に伴う構成府県市負担金の増によるものである。

ウ 歳出

歳出予算の執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、％)

款	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額 C	不 用 額 A－(B+C)	執行率 B/A	支出済額 の構成比
議 会 費	18,290,000	16,576,290	0	1,713,710	90.6	0.6
総 務 費	392,553,000	383,536,948	0	9,016,052	97.7	15.4
広 域 防 災 費	21,817,000	19,133,689	0	2,683,311	87.7	0.8
広域観光・文化・スポーツ振興費	105,312,000	102,348,369	0	2,963,631	97.2	4.1
広域産業振興費	50,326,000	48,089,012	0	2,236,988	95.6	1.9
広 域 医 療 費	1,645,489,000	1,632,397,285	0	13,091,715	99.2	65.5
広域環境保全費	40,820,000	39,641,231	0	1,178,769	97.1	1.6
資格試験・免許費	276,262,000	251,232,055	0	25,029,945	90.9	10.1
広域職員研修費	800,000	390,579	0	409,421	48.8	0.0
公 債 費	1,000	0	0	1,000	0.0	0.0
予 備 費	5,000,000	0	0	5,000,000	0.0	0.0
計	2,556,670,000	2,493,345,458	0	63,324,542	97.5	100.0

不用額63,324,542円のうち、資格試験・免許費の25,029,945円については、主に登録販売者等の追加試験の不実施によるものであり、そのほかは、主に新型コロナウイルス感染症の影響により、事業中止等が生じたことによるものである。

(2) 実質収支の状況

実質収支の状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

区 分		金額
1 歳 入	総 額	2, 566, 407
2 歳 出	総 額	2, 493, 345
3 歳 入	歳 出 差 引 額	73, 062
4 翌年度へ 繰り越す べき財源	(1) 継続費通次繰越額	0
	(2) 繰越明許費繰越額	0
	(3) 事故繰越し繰越額	0
	計	0
5 実 質	収 支 額	73, 062
6 実質収支のうち地方自治法第 233 条の 2 の 規 定 に よ る 基 金 繰 入 額		36, 532

5 財産の状況

(1) 公有財産

区 分	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高
土 地 及 び 建 物 等	該当なし	該当なし	該当なし

(2) 物 品

区 分	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高
機 械 器 具 類	4 点	0 点	4 点

(備考) 本表は、1 品 100 万円以上の備品を対象としている。決算年度末現在高の内訳は「ドクターヘリ搭載消防救急無線（4 台）」である。

(3) 債 権

区 分	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高
貸 付 金 等	該当なし	該当なし	該当なし

(4) 基 金

区 分	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高
財 政 調 整 基 金	0 千円	0 千円	0 千円
資 格 試 験 等 基 金	102, 227 千円	43, 000 千円	145, 227 千円